

St. Luke's International University Repository

聖路加看護大学公開講座一覧

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2007-12-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/207

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



聖路加看護大学公開講座一覧

	テ　　マ	期　　間	場　　所	講　　師	参加者
第1回	水と電解質バランス 基礎編 応用編	基礎編 昭和46年 ① 6月16日～7月24日 応用編 ① 8月31日～9月2日 ② 9月23日～10月21日	聖路加 看護大学	日野原重明 柴垣 昌功 長谷川 博 山本高治郎 青木 明人 山内 真	基礎編 154名 応用編 111名
第2回	Vital Signs	昭和47年 9月10日～12月22日	聖路加 看護大学	日野原重明 成瀬 妙子 五十嵐正男 三井 和子 多田 寛 新 秋枝 阿部 正和 高橋シュン 小宮 弘毅 近藤 潤子 沢井美智子	111名
第3回	看護のための人間理解	昭和48年 5月17日～7月19日	聖路加 看護大学	日野原重明 村地 悌二 岡堂 哲雄 井原 泰男 馬場 一雄 外口 玉子 近藤 潤子 高橋シュン 常葉 恵子	143名
第4回	腎臓および尿路疾患とその 周辺の問題	昭和48年 9月20日～11月1日	聖路加 看護大学	日野原重明 稲生 綱政 山本高治郎 常葉 恵子 岡本 重禮 三井 和子 酒井 糾 井部 俊子 宮原 忍 新保 敦子	120名
第5回	問題志向システム(P.O.S) による患者ケア	昭和49年 7月15日～7月16日	私学会館	日野原重明	173名
第6回	看護計画を考える	昭和49年 11月16日～11月17日	聖路加 看護大学	高橋シュン 近藤潤子 吉武香代子	122名
第7回	看護計画における看護問題	昭和50年 10月11日～10月12日	聖路加 看護大学	高橋シュン 近藤 潤子 外口 玉子 聖路加看護大学 看護担当教員	141名
第8回	看護計画における看護問題	昭和50年 11月22日～11月23日	東 医 健保会館	同 上	121名
第9回	危機場面における看護援助	昭和51年 11月20日～21日	東 京 YWCA	岡堂 哲雄 岩井 郁子 内村 明子 近藤 潤子 井部 俊子 西尾美恵子 鷺田 真弓 門馬かよ子 熊田 洋子 内山 芳子 鈴木 篤子	123名
第10回	看護教育計画の再検討	昭和53年 1月14日～16日	東 京 YWCA	永井 道雄 吉田 時子 渋谷 憲一 高橋シュン 堀 原一 岩井 郁子 都築 公 内山 芳子 近藤 潤子 常葉 恵子	210名

	テ ー マ	期 間	場 所	講 師	参 加 者
第11回	看護教育における評価	昭和54年 1月12日～14日	中央区立 中央会館	Lorraine P. Sachs Micheal Kane (N. L. N)	331名
第12回	看護教育におけるカリキュラム枠組み	昭和54年 11月2日～4日	プレスセンターホール	Mary A. Dineen Marjory Gordon (Boston College)	235名
第13回	看護の主な理論と教育および実践への展開	昭和56年 1月15日～17日	A B C 会館ホール	Dorothy J. Novello Teresa Peduzzi (Villa Maria College)	250名
第14回	役割理論—その看護における実践、教育、管理への応用	昭和57年 1月14日～16日	A B C 会館ホール	Carol Knowlton Virginia F. Gover (Catholic University of America)	212名
第15回	変化理論—看護実践および教育への応用	昭和58年 1月13日～15日	A B C 会館ホール	Gloria S. Hope (元 Veterans Administration, Central Office) Elizabeth A. Petrie (College of Mt. St. Joseph on the Ohio)	250名
第16回	看護理論を活用するために—システム理論に影響をうけた看護理論に焦点をあてて	昭和59年 1月13日～15日	A B C 会館ホール	Patricia Underwood Patricia Benner (University of California, San Francisco), 南 裕子 (聖路加看護大学)	350名
第17回	理論と研究の接点—サポート概念に焦点をあてて	昭和60年 1月12日～14日	A B C 会館ホール	Jane Norbeck (UCSF) Patricia Archbold (The Oregon Health Science University), 近藤潤子 (聖路加看護大学)	359名
第18回	看護研究の質の向上をめざして—研究における理論や概念枠組の役割	昭和61年 1月11日～13日	A B C 会館ホール	Afaf Meleis (UCSF) Patricia Winstead-Fry (New York University) Nancy Engel (聖路加看護大学) 筒井真優美 (聖母女子短期大学)	368名
第19回	看護研究における倫理的課題	昭和62年 1月10日～12日	A B C 会館ホール	Anne J. Davis (UCSF) Sara T. Fry (University of Virginia) 小原 信 (青山学院大学) 小島操子 (聖路加看護大学)	306名
第20回	看護実践における評価研究—ケアの効果はどのように測ることができるか	昭和63年 1月14日～16日	A B C 会館ホール	Carol A. Lindeman (Oregon Health Science University) William L. Holzemer (UCSF) 公開講座小委員会	388名

修士論文題目一覧

昭和63年3月修了 (62年度)

1	明 田 恭 子	看護婦—患者関係の成立・発展を阻む看護婦の精神内界における要因分析 —精神科病棟の参加観察をとおして—
2	石 井 享 子	難病患者・家族に対する専門職の関わりと在宅ケアシステムの評価
3	田 中 京 子	気管内挿管患者のストレスに対する系統的ケアの効果 —気管内吸引を中心に—
4	内 藤 和 子	夫立ち会い分娩における夫および妻の心理過程
5	舟 島 なをみ	排泄障害を持つ子供の新しい排泄行動獲得に関わる要因の分析 —二分脊椎症の学童に焦点をあてて—
6	古 庄 しおり	看護系大学生の5月病と Social Support Network の実態について
7	由 雄 恵 子	糖尿病患者の生活様式の変容過程とその影響要因 —効果的な教育的アプローチを考える—
8	和 田 素 子	食養生を持續している人の食生活の実態と食養生を持續させている要因について
9	多 賀 佳 子	開業助産婦の将来に関する見解

総合看護 (卒業論文) 題目一覧

昭和63年3月卒業 (class of 1988)

1	味 方 朋 子	日常生活に援助を要する在宅老人の主介護者のもつ問題について —家族・親戚の協力態勢と介護への影響—
2	雨 堤 ル カ	入院患者が必要とする看護 —患者の期待するもの—
3	飯 田 幸 子	看護学生のボランティアへの意向調査
4	岩 波 晃 子	床上排泄の援助におけるプライバシーの保持について
5	白 木 康 子	青年期における摂食障害 —内面の問題の自覚の重要性について—
6	内 田 早智子	児童の食生活の現状と問題点 —千葉県松戸市立A小学校の高学年児童と父母を対象にした調査から—
7	大 石 英 子	初産婦の児の欲求への対応能力の発達過程とそれに伴う感情の推移およびそれらの影響要因の分析
8	大 川 貴 子	精神科領域における長期在院者の社会復帰に向けての継続ケア
9	大久保 佐知子	精神科デイケアにおける看護職の役割
10	大 関 浩 美	チームワークとストレス —ストレスを緩衝しチームワークを高めるもの ある病院における看護チームづくりから
11	荻 野 真理子	社会復帰が透析患者の自尊感情に及ぼす影響
12	長 田 千絵子	患者の性的な言動に直面した看護者の反応に関する実態調査

13	片山敬子	老人保健法施行後5年目をむかえ住民はどんな保健活動を望んでいるか —千葉県八千代市の婦人科検診における質問紙調査より—
14	加藤美穂	看護教諭が行う相談活動の連携のあり方
15	加藤佳子	問題をもつ保育園児に対する保健婦の機能について
16	加藤麗華	看護認識の国際比較から —日本、タイ大学4年生の調査から—
17	木島智子	高校生の「悩み」と保健室利用状況」に関する調査から心身の健康を考える
18	木津美貴子	人間関係に障害をもつ対象との一対一の対人関係における「自分を知ること」の効果
19	熊谷ユキノ	セルケア遂行度が自尊感情に及ぼす影響
20	熊田佳代子	入眠困難な癌末期患者に対してのイブニングケアと積極的傾聴の効果 —安らかな夜を迎えさせるために—
21	小松利恵	現代の児童の食生活と健康に関する調査 —千葉県松戸市立A小学校の高学年児童とその両親を対象として—
22	佐川美佐子	病名告知についての医師の考えに関する実態調査
23	佐藤雅子	予後不良の疾患に罹患している児の看護 —学童期の小児の事例を通して—
24	佐藤祐子	在宅老人短期保護（ショートステイ）事業を考える —利用している老人・家族—
25	滋野みゆき	面会終了時の子どもの不安への援助
26	篠崎和子	弟妹出生に伴う上子の危機に対する母親の準備状況と対応、感情の推移
27	清水満美	弟妹出生に伴う上子の危機に対する母親の準備状況と対応、感情の推移
28	白神知子	初回対面時の児に対する父親の感情に影響する要素の一考察 —新しく父親になった男性の分娩参加を通して—
29	神加奈重	在宅老人の介護に影響を及ぼす要因に関する比較事例検討
30	高橋由美子	乳がん告知に対する患者の受容過程＝事実への現実的な知覚・適切な社会的支持・対処機 制の活用が受容過程に及ぼす影響
31	津山逸子	心筋梗塞患者の疾病からもたらされる自己概念の変化
32	出口優子	小学生の家庭における食生活実態調査 —家庭における食生活の形態と食事に対する子供の満足度との関係の一考察—
33	中城八千代	いじめの対人感情と人間関係
34	萩原弥生	在宅ケアにおけるネットワークづくり —新宿区民健康センターの事例を通しての一考察—
35	栢木玲子	問題をもつ保育園児に対する保健婦の機能の活用について
36	波多野あき子	患者に心の安定感をもたらすもの
37	服部照子	整形外科的治療のため不動状態にある老人患者のストレス状態に対する感覚刺激の効果
38	羽原祐香	小学生の家庭における食生活実態調査 —家庭における食生活の形態と子供の食生活に対する満足度との関係の一考察—

39	藤田 朗子	“地域のもつ高齢者の介護能力”と必要とされているサービス —地域ケア拡充に向けて「中央区」と「南足柄市」の調査の比較から—
40	二村 まりな	新規採用看護婦の希望科に配属されたか否かによる労働意欲への影響
41	法性 玲子	急性期の精神疾患患者に対する入院時の看護
42	本間 匡子	日常生活に援助を要する在宅老人の主介護者のもつ問題について —家族・親戚の協力態制と介護への影響—
43	松崎 直子	入院患者が必要とする看護 —患者の期待するもの—
46	宮坂 順子	経尿道的前立腺摘除手術を受ける老人への術前オリエンテーションの効果
47	矢嶋 順子	子どもの病気と母親の就業 —子どもの病気に伴う働く母親の就業意識と不安、看護婦への期待に関する面接及び質問紙による調査研究—
48	山岡 由実	企業におこるメンタルヘルス —産業保健婦としてのアプローチを考える—
49	袖口 晃子	企業におけるメンタルヘルスの現状と管理職へのアプローチ
50	渡部 純子	老人保健法施行5年目をむかえ住民の望む保健活動を考える —千葉県八千代市における質問紙調査より—

(編入11回生)

1	市野 恵子	透析患者の日常生活様式の変化への適応と家族のサポート —外来透析に移行した時期を中心として—
2	岡田 薫	障害を持つ老人の在宅介護の継続を可能にする因子について
3	片平 好重	患者を「わかる」ことと患者—看護婦関係の変化
4	小林 佳子	病臥老人の在宅療養を可能にする要因についての—考察
5	阪本 とも子	切迫早産による入院・安静中の妊婦のもつ基本的欲求と受けた援助・並びに、安静の動機に関する面接調査
6	高井 真由美	在宅痴呆老人を抱える家族への援助を考える —地域看護を視点として—
7	高田 早苗	慢性疾患患者のセルフケア
8	徳永 典子	手術を受ける難聴老人の不安に対する個別的術前オリエンテーションの効果
9	中陳 由香	保健所における精神障害者デイケアの意義と保健婦の役割
10	成島 千晴	荒川区難病相談室における患者の実態把握
11	二宮 ゆかり	看護婦—患者関係における“訴え” —精神疾患患者の訴えの意味と看護婦の受けとめ方
12	安永 浩子	変換期にある病院のナース達のストレス —長崎の—精神病院において—

正 誤 表

ページ	行	誤	正
2	右41	suger	sugar
3	左36	<u>hundle</u>	<u>bundle</u>
5	19	goverrments	governments
	21	Permamente	Permanent
	29	cardaic	cardiac
6	4	clincal	clinical
	8	symdrom	syndrom
	10	growing	growing
		<u>poulation</u>	<u>population</u>
7	4	<u>cadiovascular</u>	<u>cardiovascular</u>
	9	excercise	exercise
	14	excercises	exercises
8	2	depresslon	depression
	24	creatinie	creatinine
9	1	paesnted	presented
		the, Symposium	the Symposium
10	3	示標	指標
	5	平衡性	平衡性
26	右18	<u>31日</u>	<u>30日</u>
27	5	<u>ministry</u>	<u>Ministry</u>
	10	60_years	60_years
	13	17.00	17.0
43	15	goverment	government
48	表4	泌尿器系系症状	泌尿器系症状
55	11	Self	self
66	左↑4	Centerd	Centered
	左↑1	Nuriing	Nursing
	右↑9	Sursing	Nursing
	右↑2	Nuriing	Nursing
67	左1	Nuriing	Nursing
68	3	questionaires	questionnaires
92	13	企業におこる	企業における
98	4	Melieu	Milieu
	↑3	Soviety	Society
裏表紙	最下行	Annualy	Annually